

平成23年度 アサガオ被害調査 結果報告

埼玉県環境科学国際センター
自然環境担当

アサガオ被害調査－平成23年度結果－

1) 156の有効調査地点のうち、149地点で、アサガオの葉に可視障害が発現した。

2) 被害葉率(被害葉の数÷現存葉の数×100)
の有効調査地点平均値: 36.9 %

→ 埼玉県は光化学スモッグによるアサガオの被害が発生しやすく、各調査地点では、出現した葉の4割程度に被害が発現したことを示している。

アサガオ被害調査－平成23年度結果－

3) 被害面積率(累積葉被害面積率^注)÷現存葉数)の有効調査地点平均値: 17.1 %

→ 各調査地点では、出現した葉1枚あたりにおしなべて換算すると、葉の面積の2割程度に被害が発現したことを示している。

4) 平均被害面積率(累積葉被害面積率÷被害葉数)の有効調査地点平均値: 41.3 %

→ 各調査地点で被害が発現した葉では、葉の面積の4割程度に達する被害が発現したことを示している。

アサガオ被害調査－平成23年度結果－

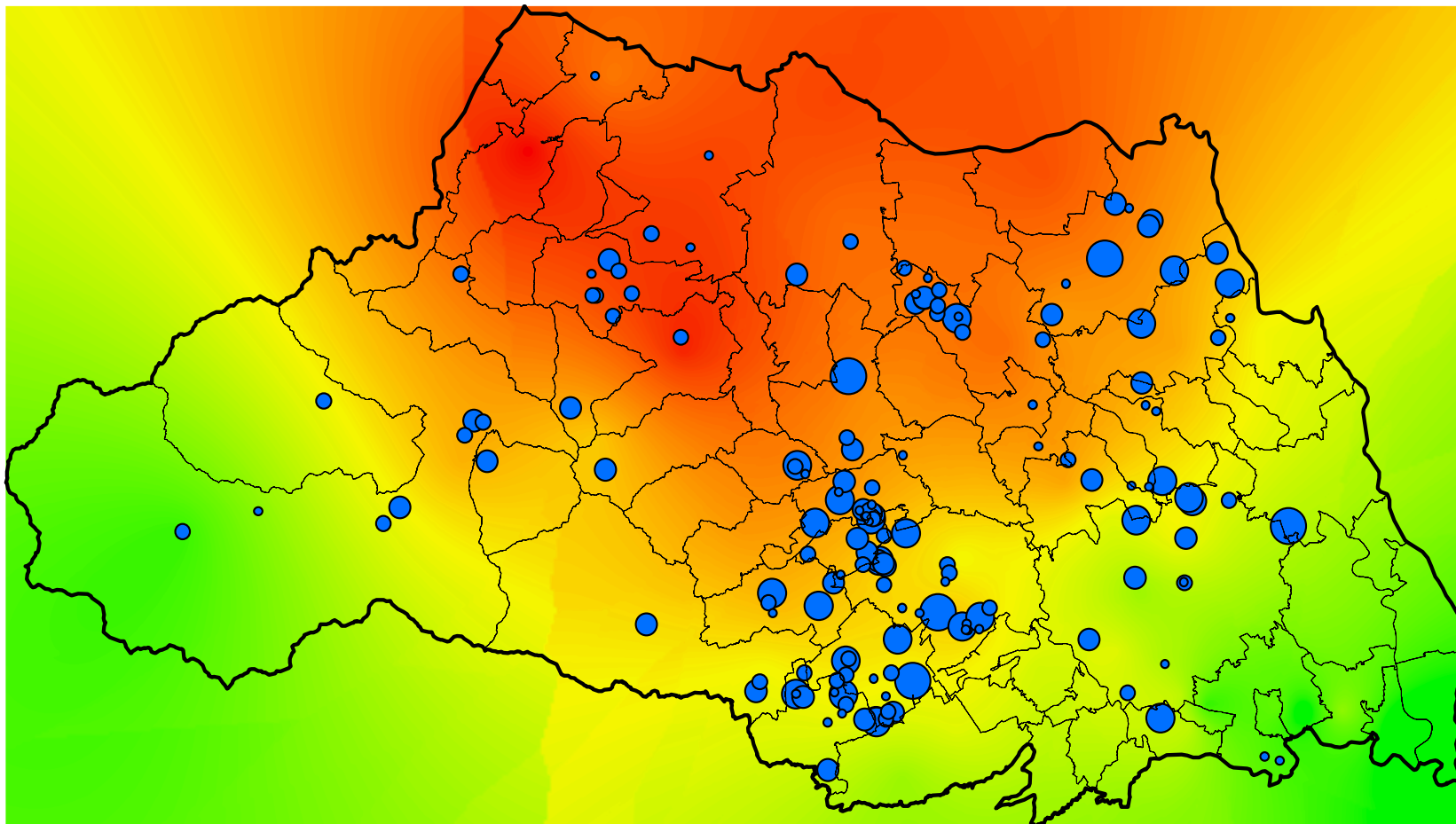
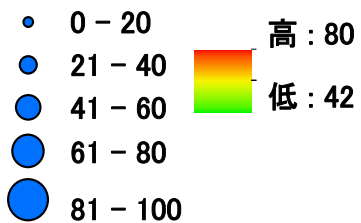
5) 埼玉県におけるオゾン濃度常時監視測定点 (57地点)の7月の全地点月平均値

＊ 日平均オゾン濃度の全地点月平均値
： 26. 7 ppb

＊ 日最高オゾン濃度の全地点月平均値
： 61. 8 ppb

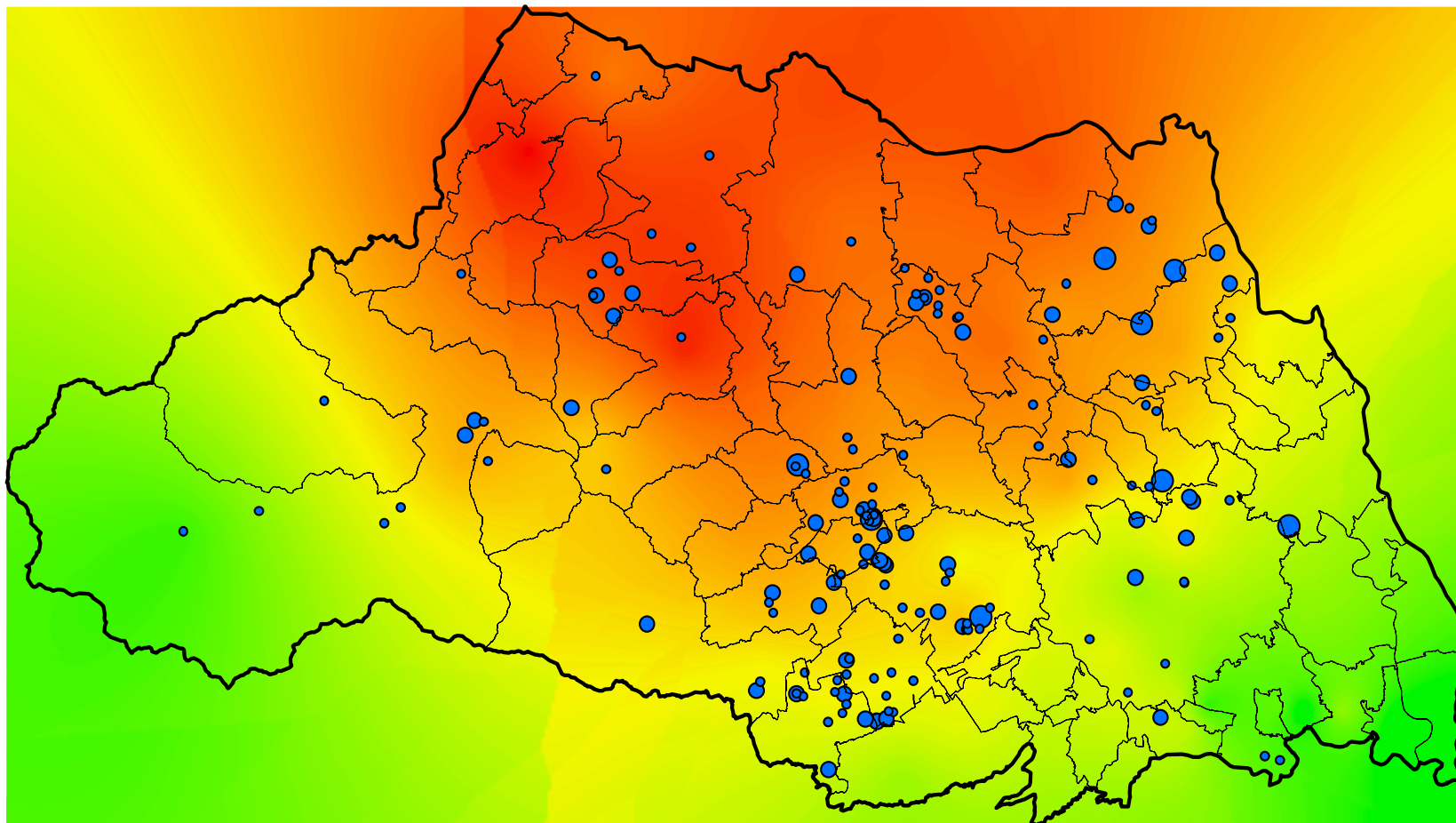
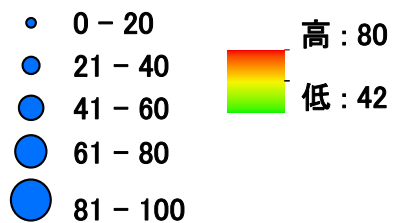
注1) 累積葉被害面積率：各葉位で目視により測定された葉被害面積率を全て積算した値。

被害葉率(%) 日最高オゾン濃度の月平均値(ppb)



アサガオの被害葉率と日最高オゾン濃度の
月平均値(平成23年7月)の県内分布

被害面積率(%) 日最高オゾン濃度の月平均値(ppb)

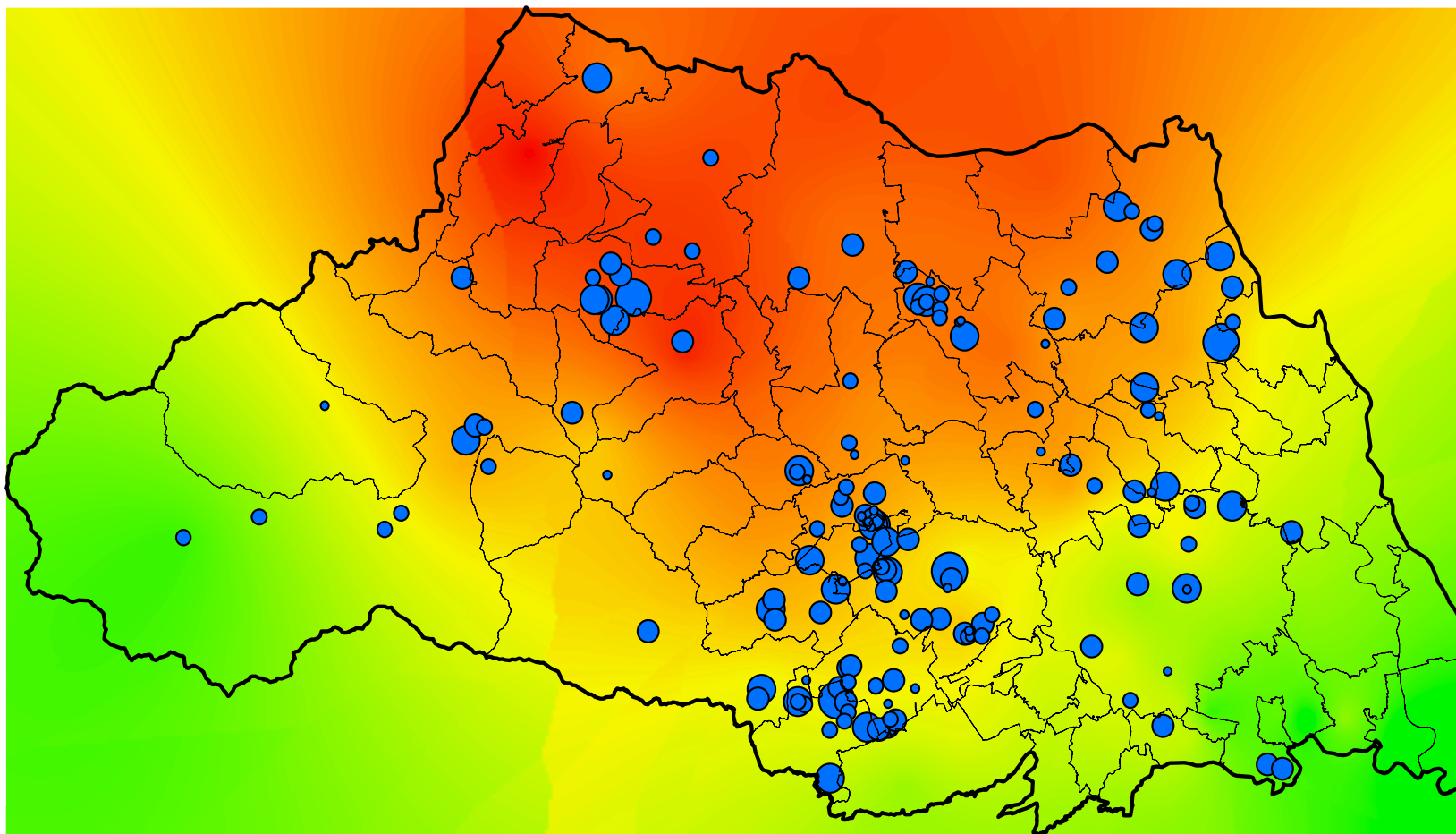


アサガオの被害面積率と日最高オゾン濃度の
月平均値(平成23年7月)の県内分布

平均被害面積率(%) 日最高オゾン濃度の月平均値(ppb)

- 0 - 20
- 21 - 40
- 41 - 60
- 61 - 80
- 81 - 100

高 : 80
低 : 42



アサガオの平均被害面積率と日最高オゾン濃度の
月平均値(平成23年7月)の県内分布

平成17年から7か年実施された アサガオ被害調査の結果

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
有効調査地点数	45地点	102地点	214地点	144地点	210地点	163地点	156地点
被害が発現した地点数	45地点	102地点	213地点	142地点	205地点	153地点	149地点
被害葉率の 有効調査地点平均値	54.1 %	53.0 %	45.2 %	44.3 %	41.0 %	46.4 %	36.9 %
被害面積率の 有効調査地点平均値	39.1 %	33.1 %	22.2 %	24.4 %	17.2 %	22.9 %	17.1 %
平均被害面積率の 有効調査地点平均値	71.0 %	59.5 %	45.7 %	53.7 %	40.8 %	45.3 %	41.3 %
日平均オゾン濃度の 月平均値(7月)	27.6 ppb	27.4 ppb	26.3 ppb	33.3 ppb	24.8 ppb	32.7 ppb	26.7 ppb
日最高オゾン濃度の 月平均値(7月)	69.3 ppb	62.7 ppb	56.9 ppb	79.7 ppb	52.5 ppb	76.6ppb	61.8 ppb